



更新ありがとうございます

本日は、4月1日で新しい年度が始まりました。少林寺拳法道院の所属についても更新となります。「塩竈道院」・「杜都道院」所属拳士の皆さん、更新の手続きをいただきありがとうございます。

初心を忘れず一生懸命取り組んで参りますので幹部の皆さん・拳士の皆さん宜しくお願い致します。



昨年の花祭り

塩竈市民まつり

前号でもお伝えのとおり、今月26日(日)、塩竈神社の花祭りに合わせて「塩竈市民まつり」が盛大に開催されます。この中で、多数の出店が出る北浜緑地公園内仮設ステージで近隣市町村の各団体の演技披露があります。

このステージで「少林寺拳法宮城県連盟」として演武披露します。「塩竈道院」と「仙台杜都道院」の他、「塩釜旭スポーツ少年団」・「多賀城城南道院」そして宮城県連からもご協力をいただき進めます。

所属拳士全員で参加したいと思えます。皆さんのご協力を宜しくお願い致します。

大澤隆管長 縁起

目的を持ち、歩み続ける

4月、新たな年度が始まりました。春の訪れとともに、進級や進学、就職、転職などにより新たな環境で歩みを始める方もいれば、同じ場所にあつても周囲の人や役割が変わり、新たな気持ちで新年度を迎えている方も多いことと思います。

このように環境が変化する中であつて、私たちが大切にしたいのは「何のために行うのか」という目的意識です。目的が明確であれば、途中であきらめることなく、やり遂

げようとする力が生まれます。反対に、目的を持たずに始めたことは思いつきで終わってしまう、長く続けることが難しくなりま

す。

少林寺拳法の修行もまた同様です。自分ほどのような人間になりたいのか、どのような生き方をしたいのかという思いがあるからこそ、日々の修練を続けることができます。その積み重ねが、自らを成長させ、やがて人の前に立ち、周囲を導く力へとつながっていきます。

昨年の市民祭り (北浜緑地公園)



今後の予定

- ◎4月19日(日) 特別稽古(塩竈道院専有道場)
- ◎4月26日(日) 塩竈市民まつり(塩竈市北浜緑地公園)
- ◎5月10日(日) 特別稽古(塩竈道院専有道場)
- ◎5月17日(日) 仙台市大会(青葉体育館)



ゲームでウォーミングアップ(塩竈道院)

また、私たちは一人で生きていくのではありません。周りの人と支え合い、協力し合うことで、自分一人では成し得ない力を発揮することができます。仲間の存在は、自分を奮い立たせ、本来の目的へと立ち返らせてくれる大きな力となります。

少林寺拳法の修行は、技や教えを学ぶだけでなく、人生を通して歩み続ける力を育ててくれます。長く続けることで、これまでの自分とは違う成長した姿に気づくことができるでしょう。もし途中で迷いや不安を感じるであれば、今一度、自分が掲げ

た目的に立ち返ってください。その目的こそが、自分自身を支える原点となります。

新年度の始まりは、決意を新たにす大切な節目です。どうかそれぞれが「なりたい自分」を思い描き、その実現に向けて一歩を踏み出してください。そして、明るく元気に修行に励み、周囲から「あの人のようになりたい」と思われるような存在へと成長していただきたいと願っております。

今月も、夢と希望に満ちた歩みとともに進め、金剛禅運動に邁進してまいりますよう。

中国古典 紹介

かんぼう
管鮑の交わり

『史記』

友情とは何かと聞かれたとき、真っ先に思いだされるのが「管鮑の交わり」である。

「管」とは齊せいの国の名宰相であつた管仲かんちゆう、

「鮑」とは、やはり重臣の鮑叔ほうしゆくという人物である。

のちに管仲は鮑叔の友情について、こう述懐している。

「私はむかし貧乏だつたころ、鮑叔と組んで商売をしたことがあつた。もうけを分ける段になつて、自分のほうが余分に取つたが、

かれは欲張り呼ばわりしなかつた。私が貧乏なのを知っていたからだ。また、のちに私は幾度か仕官して、そのたびにお払い箱になつたが、かれは無能呼ばわりしなかつた。私が時節に恵まれなことを察していたからだ。また、私は戦に出るたびに逃げ帰ってきたが、かれは臆病者呼ばわりしなかつた。私に年老いた母がいることを知っていたからだ」

これで見ると、相手の身になつて考えてやることが友情の本質であるようだ。



縄跳び(仙台社都道院)